

名古屋能楽堂

レクチャー公演

七月定例公演

能

狂言

「鎌腹」(和泉流)
シテ 奥津 健太郎

「羽衣」(金春流)
シテ 本田 布由樹



能「羽衣」
撮影：国東 薫

生誕百年 三島由紀夫 『能楽』という底流をめぐって

どこにも人の姿はなく、もし見てゐる本多がただ二人の人間だとすれば、
漁師白竜とは自分のことではないかと思はれた 『天人五衰(豊饒の海 第四巻)』*

富士山と海を背景に、月の天人と地上の人間をつなぐ物語『羽衣』

三島由紀夫はその遺作『豊饒の海』最終巻にこの能の世界を映しこみ、詞章に語られる「天人(の)五衰」の名を与えた。
舞台である三保の松原にも1970年6月(亡くなる5カ月前)に取材で訪れている。

狂言『鎌腹』は、命をかけた意地と恐れに葛藤する男をドラマチックに描き出す。

*決定版 三島由紀夫全集14、2002、新潮社、392頁、393頁

◎年間テーマ連携企画

能楽師×演劇学研究者 対談
三島文学から学ぶ能の魅力

作家三島由紀夫は能の空間の使い方や言葉の美しさに関心を抱いていました。『豊饒の海 天人五衰』など代表的な三島文学から能の影響を探りつつ、能をたのしく鑑賞するヒントを伝授します



令和7年

7月5日(土) 14:00開演(13:00開場)

指定席 3,200円
自由席(一般) 2,200円
自由席(学生) 1,000円

4月24日(木)より
前売券発売

名古屋能楽堂 七月定例公演

(レクチャー公演)

*七月定例公演は「レクチャー公演」として通常の
定例公演に比べ低料金で、解説付きとなっています。



番組

◇ 能楽師によるレクチャー解説…午後二時から(十五分)
『鎌腹』について 野村又三郎

狂言 鎌腹 (和泉流)

シテ 太郎 奥津健太郎
アド 妻 伊藤 泰
アド 仲裁人 藤波 徹

後見 野村又三郎

◇ 能楽師×演劇学研究者による対談…(二十分)
『三島文学から学ぶ能の魅力』
鬼頭 尚久(金春流シテ方能楽師)
中尾 薫(大阪大学大学院人文学研究科教授)

能 羽衣 (金春流)

休憩十五分

シテ 天人 本田布由樹
ワキ 白竜 橋本 幸

笛 山村 友子
小鼓 船戸 昭弘
大鼓 河村裕一郎
太鼓 加藤 洋輝

地謡

氷見 啓明 本田 芳樹
金春 嘉織 本田 光洋
前田 隆夫 佐藤 俊之
矢代 隆夫 鬼頭 尚久

(午後五時頃終演予定)

【イヤホン・ガイド】

◆ 能「羽衣」

日本語／中尾 薫(大阪大学大学院人文学研究科教授)
英語／藤江さおり(通訳ガイド)

●都合により出演者が変更となる場合がございます。
あらかじめご了承ください。

◇ 狂言解説「鎌腹」(かまばら)

山仕事を生業にする男(太郎)は、日ごろから働きが悪く怠け癖が抜けません。今日も妻から「早く山へ仕事に行け」と、棒や鎌を振り上げられては追い立てられる始末。騒ぎを聞きつけた仲裁人が見つけて止めに入ります。が双方の言い分は平行線。

男は仲裁人の手前、思わず「この鎌で切腹してやるっ」と啖呵を切ってしまう…。

今さら後には引けなくなった男の意地と死への恐怖、心理描写がよく織り込まれていて、あの手この手で切腹を試みる仕草や駆引きが、切なくも笑いを誘います。

けたたましく唐突に始まる冒頭は、他の演目とは異なっていて序章部から目が離せません。(井上松次郎)

◇ 能解説「羽衣」(はごろも)

うららかな春の日、漁夫の白竜は三保の松原に釣りに出かけ、松の枝に美しい衣がかかっているのを見つける。あまりの美しさに思わず持ち帰ろうとすると、ひとりの女性が現れ、自分は月の世界から訪れた天人であり、その衣を返して欲しいと伝える。さては伝え聞く天人の羽衣かと驚く白竜に、天人は「羽衣がなくては月に帰れない」と深く嘆く。その様子を見た白竜はさすがに哀れみ、天人の舞楽を見せてくれるならばと応じる。白竜は「先に衣を返したら舞楽を見せないで帰ってしまうのでは」と疑うが、「いや疑いは人間にあり。天に偽りなきものを」と言う天人の言葉に、己を恥じて衣を返す。

やがて羽衣をまとった天人は舞楽を見せつつ空へと舞い上がり、ついには富士山を超えて空の彼方へ帰っていくのであった。

「替ノ型」の小書により、後半の舞が盤渉調になり、キリの仕舞も緩急がつき、よりドラマチックな演出となります。

(本田布由樹)

七月定例公演事前学習講座

6月14日(土) 14:00~15:30

受講チケット 500円

◆ 能「羽衣」のあらすじ、見どころを解説します。詳細は事前学習講座チラシをご覧ください。

※事前学習講座のチケットは、名古屋市文化振興事業団の管理する文化施設窓口にて取り扱いをしております。

チケット料金(税込み) * 前売券発売日 令和7年4月24日(木)

	指 定 Reserved	自 由 Non reserved	
		一 般 Adult	学生(25歳)以下 Student 25 and under
前 売 Advance sale	3,200円	2,200円	1,000円

* 学生券は25歳以下を対象とします。* 未就学児のご入場はお断りいたします。

* チケットは1回につき4枚までの販売とさせていただきます。

* 事業団友の会会員・障がい者手帳等をお持ちの方(付添者1名含む)は

300円引きです。(学生券の割引はありません。)

(名古屋能楽堂・事業団チケットガイド・事業団施設窓口のみ。各割引の併用はできません。)

前売券取扱所 Ticket Office

名古屋能楽堂 TEL.052-231-0088

* 前売券発売日当日は、お電話がつながりにくいことがあります。

名古屋市文化振興事業団チケットガイド TEL.052-249-9387

(平日9:00~17:00/チケット郵送可)

名古屋市文化振興事業団が管理する文化施設窓口<土日祝日も営業>でも

お求めいただけます。

(工事休館などがありますので、ホームページをご確認ください。)

チケットぴあ/Pコード533-367

* 外国籍が証明できるパスポート等を持参された方には前売・当日とも割引します。(名古屋能楽堂取扱いのみ)

Discount is available by showing passport or other proof of foreign nationality. (at Nagoya Noh Theater only)

お問い合わせ/名古屋能楽堂 TEL 052-231-0088 FAX 052-231-8756



〒460-0001 名古屋市中区三の丸一丁目1番1号

公演についての最新の情報は
名古屋能楽堂ホームページを
ご覧ください。



https://www.bunka758.or.jp/facility/nougakudo/